

図書館だより

第4号

1982.9.25発行

編集兼発行 三重短期大学附属図書館 514-01 三重県津市一身田中野字藏付157 TEL 0592 32-2342

~~~~~目次~~~~~

昭和57年度 公立短期大学図書館	岡本祐次 (1)
協議会中部地区総会の当番を終えて	
語学は若いうちに	宮本忠 (8)
私の本と旅	北川尚子 (1)
山崎豊子 作『白い巨塔』を読んで	細谷悦子 (2)
図書館あ・ら・か・る・と(その1)	(3)
全国公立短期大学図書館用資料費に関する資料	
新規受入図書案内	(4)
ベスト・セラーズ	(6)

昭和57年度公立短期大学 図書館協議会中部地区総会 の当番を終えて

岡本祐次(附属図書館長)

わが附属図書館は、本年度最大の館の行事として、去る8月4日公立短期大学図書館協議会中部地区総会の当番を務めた。台風10号が中部地方を総なめした直後のことゆえ、欠席者がかなりでるのでないか、と心配したが、さいやい、別の用件で欠席された静岡女子短期大学附属図書館長を除いては、出席予定者全員出席ということで準備のし甲斐があった。

暑い最中ということもあって、学内には適当な場所もなく、会場を三重県教育文化会館に設営したがために、準備にあたっては、事務局総

動員の助力をえなければならなかった。事務局長の御厚志に対して、まずお礼申し上げたい。

また、斯会の形式を調べるために、御多忙のところを特別御出席賜わり、御挨拶を頂戴した学長に対しても、お礼申し上げねばならない。

当番校としては、万に全を期したつもりであっても、会の出席者からすれば、何かと不備不満な点があり、御迷惑をおかけしたことがあったのではないか、という危惧がのこる。それに付けても、今夏にあって数少ない暑さの中、会の出席者は、協議事項の一つひとつに熱心に取組み、予定した時間をいっぱいに使用して討議を重ねられ、会を実に有意義な会にと導かれた。なににもまして心からお礼申し上げたい。いわんやそうあらしめようと最善を尽された座長・岐埠女子短期大学附属図書館長・和泉弘先生の御努力、並びに当日協議の中心項目「地域住

民への図書館の開放について」に対して諸資料を提供下さり、加えて、問題提起の形で体験リポートをお引き受け下さった、名古屋市立女子短期大学附属図書館長 斎藤 勇先生の御厚志・御助力に対してをや。

かくして、無事盛会裏にその義務を果した以上、なんらかの形で、当日斯会で協議された記録を、全部とはいかなまでも、できるだけ詳しく公表し、あるいは関係諸機関の資料としての、あるいは一般社会における図書館認識の一材料としての利用に供することが、われわれのいま一つの責務である。

以下において、それを果すべく努めたい。

《会議次第》

期日：昭和57年8月4日(火)

会場：三重県教育文化会館

時間：午後2時～5時

1. 開会の辞 当番校図書館長

三重短期大学附属図書館長 岡本祐次

2. 当番校あいさつ

三重短期大学学長 伊藤幸一

3. 議長選出

4. 協議

(1) 地域住民への図書館の開放について

(2) 利用教育の現状と課題

(3) 予算配分の現況と今後

5. その他

6. 来年度当番校あいさつ

三重県立看護短期大学
附属図書館長

水谷民衛

7. 閉会の辞

当番校図書館長

三重短期大学附属図書館長 岡本祐次

《協議内容の記録》

I 地域住民への図書館の開放

(1) 問題提起：体験リポート

(リポーター・名古屋市立女子短期
大学附属図書館長 斎藤 勇)

① アンケート調査に基づく開放の実状について

別紙調査についての概要説明があり、現在、市民開放を行っている図書館は、4年制大学9校、短期大学12校であるという報告があった。（これは姫路工大からの情報による。）

館外貸出は、殆んど行っていない。

その中にあって福岡女子短大は館外貸出し2冊まで認め、図書館情報大学は全面開放を行っている。しかし、後者については特殊な例であろう。

また、文教大学は特別指定以外は全面開放している。

調査回答校のうち8校が公開講座をもっており、それとの関連で開放している。

文部省の「開かれた大学」の方針に基づく動きの一つとしてとらえられる。

② 公開するについての検討課題について
③ 市民、地域住民のために公開するのは当然の義務であるという意見に対しても、無原則的な公開は問題であろう。市民が直接利用する施設としては、社会教育上の諸施設や公共図書館が設けられており、大学及び大学図書館については、大学の教育目的を第一に作られているのであり、それを基本に据えるべきである。

④ 歴史的状況として、教科書問題や放送大学等の問題があり、学校教育の統制化がすすみ、生涯教育構想もその一環としてくみ込まれている。その中で公開問題も考える必要がある。

⑤ 地域に密着した大学あるいは大学図書館を追求していくための整備必要諸条件について

⑥ 藏書について

学校図書館協議会によると公開できる最低冊数は、15,000冊とされている。
(小、中、高校の場合)

年度追加購入費(追加冊数)は、
中学生以下及び、小学生以下用図書
年間発行冊数 $4,000\text{冊} \times 0.3 = 1,200\text{冊}$
135万円相当

一般用図書
年間発行冊数 $20,000\text{冊} \times 0.1 = 2,000\text{冊}$
800万円相当

以上のような追加冊数(増加冊数)が必要と思われる。

⑦ 一つ一つの分野の資料を体系的に構成する必要がある。

文教大学の場合は埼玉コーナーという地域の資料収集を行い、それと公開がうまく結びついた好例だ。

姫路工大の場合には、理科系の図書と学術雑誌を主に整備した。利用状況は、
会社関係 40% 公務員 10%
学生 40% 一般 8%
その他に学内に於ける教官への貸出図書についても一担当を促すか、そのままの状態にしておくかで、蔵書構成上可成りの変化があることが予想され、学内での討議が必要であろう。

⑧ 施設設備は公開に際してどうなのかについての検討の必要性について

⑨ 他館とのネットワークについて、他の公立機関や国立大学図書館のネットワークについての考慮の必要性について

(2) 総会参加館のうちで、市民開放を行っている館の現況について

【静岡女子短大】

3~4年前に全国図書館大会で発表し、資料も配付ずみであるが……。
学生ないし教官への障害があれば直ちに公開を検討するという了解があり、教官持込み用図書についても、特に働きかけは行われなかった。立地条件として、総合大学もないし、県立図書館もなく、専門的な図書については、静女短のみであり、市民の中の専門志向のある部分から要望があり、そ

れに基づいて開放したものであり、あまり討議することもなく、自然な形で公開された。

また、蔵書については、一般教養に力を入れ、予算は静岡県内の4年制大学と同じ位の研究費をとっており、図書費も多く、4年制の単価大学程度の蔵書があり、浜松で唯一の図書館といえる。

【愛知看護短大】

開学当初から公開を始め15年になる。但し、館外貸出しあり。専門が看護学のため一般市民の利用はないが、看護関係者の利用が多い。

愛知県は予算が0査定の場合が多く、県民への奉仕度で予算がつくようになり、他の看護婦専門学校との競合となり、それらの機関にくらべると、短大の場合はコスト高になるという県の見解が出され、それに対応して図書館の一般開放の実績を挙げ、県の財政当局にみとめさせた。という経緯があった。

【静岡女子短大】

女子短大であるが、性別を問わずに利用させている。また、他大学学生のサロン化を防ぐため、資料が在学している大学図書館にないため利用させてほしいという証明を提出させている。

II 利用教育の現状と課題

議題提出者の福井県立短大より趣旨説明

日図協全国大会（福井）に向けての課題を

求めたところ、利用教育となり、アンケートの依頼をした。大会の短大分科会で利用したい。

① 各館に於ける利用教育の現状報告

【愛知看護短大】

亡失図書についての注意を特に厳重に行い、あとは一般的な事項を述べる。

3ヶ月経過後、抄録作成、目録利用の方法、研究テーマの決め方を実際に課題を与えて指導する。

【石川農短大】

閲覧室において、利用方法を説明。

【岐阜女子短大】

専門的知識を得ることは奥が深く、文献利用は不可決であることを力説する。

レポート提出が多いため、教官に資料名を尋ね、図書館を利用する。また、指定図書（20万円）を購入し、教官からも学生に利用を促してもらうようにしている。

【静岡女子短大】

雑誌目録、利用案内を入学手続時にわたす。図書館員作成のスライドで説明し、効果を挙げている。

【富山技術短大】

実施していない。

入学時に利用案内を配布している。

【名古屋市立女子短大】

利用のしおりに基づいて、館長及び司書が具体的な利用方法について説明

する。今年度は6月頃、再度詳細な説明会をもったが、出席者は少なかった。

【名古屋保育短大】

大学教育と深くかかわっているので、カリキュラムの中に組み入れられるべきである。

現在、30分位しかやっていない。

【長野短大】

教官が主として行い、図書館がそれを手伝う。

【福井県立短大】

7年前から力を注いでいる。しかし全面閉架なので、カード索引利用が主となり、ここ数年学生の利用が落ちている。

【三重県立看護短大】

紛失が多いので、厳重に注意する。文献索引については、教官が行っている。

【三重短大】

館長の挨拶後、係が具体的な説明をし、図書館へ案内する。又、教官がゼミで、レポート、文章指導を行う。

② 利用教育に対するフリートーキング

【静岡女子短大】

人手不足であるからこそ、利用教育を行い、学生に利用方法を徹底させる必要がある。口で行うのでは無理がある。スライドは効果的ではないか。

【愛知県立看護短大】

主題を与えて実際にさがさせる。そ

の際司書が索引の利用を教える。図書館員の専門性のPRにも役立つ。

【名古屋市立保育短大】

利用教育とは何か。オリエーテーションが年中行事化しており、これでいいのであろうか。図書館側から一方的に働きかけるパターンだけではなしに、利用者から図書館へ積極的に働きかけという方法もあるのではないか。

【岐阜女子短大】

専門性がはっきりしているところはやりやすい面がある。

【静岡女子短大】

専門が5つあり、むつかしい面もあるが、利用教育とは職員があとあと仕事をしやすいという状況を想定し、それを学生にアピールするという考え方をしている。

利用の基本的方法をおしえるという、現場で、仕事をしやすいような形でいいのではないか。

【長野短大】

学生は、細部にわたって質問して来るので、なかなか大変で、きちんと対応できない面があり、それが本ほなれ、図書館ばなれにつながっておるとも思えるが、利用教育でなんとかカバーできなものか。

【名古屋女子短大】

学生との懇談会で本に対する要求を出させたが、マンガ、nonno等使

い捨ての本をロビーにおくようにとの要望があった。学生の映像文化指向に対して、どのように対処すればよいか、今回の利用教育に対するアンケートはオリエンテーションに限定しており、これでは不備なのではないか。教員と

図書館がタイアップして、図書館利用をみるような方法を検討中である。

III 予算配分の現況と今後

(別表図書館予算に関するアンケート調査結果を参照のこと。)

別表 図書館予算に関するアンケート調査結果

16 1

項目	大学名	愛知県立看護 短期大学 %	石川県農業 短期大学 %	岐阜女子 短期大学 %	富山県立技術 短期大学 %	静岡女子 短期大学 %
最近の図書館予算の動向(上昇率)						
(1) 47~49		15	—	8.3	32	122
(2) 49~51		20	—	9.5	-39	23
(3) 51~53		35	8.7	9.8	26	55
(4) 53~55		10	2.7	6	-6	0
(5) 55~57		20	6.4	-6	5	22
大学予算にしめる図書館予算の割合は		1	1.8	2.2	0.9	4.9
図書館予算のうち一般教育科目用予算の割合は		26	—	38.3	5	29.2
語学関係用予算の割合は		1.8	—	14.6	3	4.5
専門科目用予算の割合は		33	—	47.1	30	44.3
学科が2科目以上ある場合						
(1) 文 学 科		—	—	—	—	44.7
(2) 国 語 科		—	—	—	—	—
(3) 英 語 科		—	—	—	—	—
(4) 被 服 科		—	—	34.0	—	—
(5) 家 政 科		—	—	—	—	—
(6) 食物栄養科		—	—	32.7	—	26.0
(7) 看 護 科		—	—	—	—	29.3
(8) 幼児教育科		—	—	—	—	—
(9) 共通学 科		—	—	33.3	—	—
(10) 初等教育科		—	—	—	—	—
(11) 法 経 科		—	—	—	—	—
(12) 経 営 学 科		—	—	—	—	—
(13) 農 学 科		—	—	—	16.6	—
(14) 農業機械科		—	—	—	16.6	—
(15) 農林土木科		—	—	—	16.6	—
(16) 応用数学科		—	—	—	16.6	—
(17) 循生工学科		—	—	—	16.6	—
(18) 機 械 科		—	—	—	16.6	—
図書館予算のうち雑誌関係予算の割合は		22	22	21.2	23	23
そのうち						
(1) 洋 雜 誌		48	71	84.3	9	49
(2) 和 雜 誌		52	29	15.7	91	51
重点図書等の特別購入用予算があれば、それが図書館予算にしめる割合は		10	—	—	—	—

項目	大学名	長野県立 短期大学 %	名古屋市立 女子短期大学 %	名古屋市立 保育短期大学 %	福井県立 短期大学 %	三重県立看護 短期大学 %	三重 短期大学 %
最近の図書館予算の動向(上昇率)							
(1) 47~49	0	27	95.2	—	—	—	-34
(2) 49~51	17.5	20	40.5	34	—	—	27
(3) 51~58	58.6	15	96.0	6	-25	—	36
(4) 53~55	28.8	35	17.2	12	-33	—	5
(5) 55~57	66	28	17.5	11	20	—	3
大学予算にしめる図書館予算の割合は	2.4	0.9	12.2	1.16	3.4	—	1
図書館予算のうち一般教育科目用予算の割合は	24.5	—	38	11.5	14.6	—	13
語学関係用予算の割合は	—	—	1	—	2.9	—	2
専門科目用予算の割合は	75.5	—	49	54.5	43.8	—	32
学科が2科目以上ある場合							
(1) 文学科	—	—	—	—	—	—	—
(2) 国語科	16.3	—	—	—	—	—	—
(3) 英語科	18.2	—	—	—	—	—	—
(4) 被服科	—	—	—	—	—	—	—
(5) 家政科	—	—	—	—	—	—	29
(6) 食物栄養科	23.7	—	—	—	—	—	—
(7) 看護科	16.3	—	39	38.3	—	—	—
(8) 幼児教育科	25.5	—	—	—	—	—	—
(9) 共通学科	—	—	—	—	—	—	—
(10) 初等教育科	—	—	61	—	—	—	—
(11) 法経科	—	—	—	—	—	—	71
(12) 経営学科	—	—	—	38.3	—	—	—
(13) 農学科	—	—	—	33.3	—	—	—
(14) 農業機械科	—	—	—	—	—	—	—
(15) 農林土木科	—	—	—	—	—	—	—
(16) 応用数学科	—	—	—	—	—	—	—
(17) 衛生工学科	—	—	—	—	—	—	—
(18) 機械科	—	—	—	—	—	—	—
図書館予算のうち総額関係予算の割合は	18.4	46.5	12	30	35.4	—	33
そのうち							
(1) 洋雑誌	57.6	59.6	58	83	22.4	—	24
(2) 和雑誌	42.4	40.4	42	67	77.6	—	76
重点図書等の特別購入用予算があれば、それが 図書館予算にしめる割合は	29.3	—	—	—	—	—	17

注：最近の図書館予算の動向のうち、福井県立短期大学、三重県立看護短期大学の、(2)及び(3)について
は、それぞれ51/50、53/52の上昇率を表わしている。

語学は若いうちに

宮本 忠（法経科教授）

9月5日深夜帰国しました。三重県地方はむし暑いですね。帰国する前にモナッシュ大学法学部に立寄るために9月1—4日メルボルンに居ました。強い冷い風が大学のキャンパスを吹き荒れています。東部オーストラリアは今、初春です。9月10日のタスマニア情報によりますと、ホオバアートは吹雪いていることです。

速いですね。実に速いという感じです。3日夜、メルボルン市内のレストランでモナッシュ大学法学部の先生とヴィクトリア州弁護士会の環境問題議長に御馳走になり、先生と大学に帰り、学寮（カソリック系）を案内され、客員用フラット（アパート）に戻ってきたら真夜中でした。部屋の中のバー（ダイニングルームにあるカウンター。）に、学寮事務所から、アンセット（オーストラリアの有力な航空会社の一つ。）に至急電話を入れるようにというメモが置いてありました。何事か、とTELしました。私達の乗るメルボルン発シンガポール行の明日午前11時過ぎ発の飛行機が朝9時半に出発することになった、については7時半にチェックイン開始というのです。モナッシュ大学は、空港まで列車、バスと乗りついで2、3時間かかるほどの距離にあります。出発が昼前だからとタ

カをくくって深夜までおしゃべりしていたのです。御馳走してくれた法学部の先生が空港まで送ってくれることにもなっていました。朝8時半にフラット前でピックアップしてくれることになっていたのです。アンセットの情報から判断すると、早朝6時半にフラットをタクシーで出なければ間にあいそうもない感じです。あわてました。荷物は朝、起きてからまとめればよいと思っていたのですが、それでは寝ぼうしたときに困ります。1年間も外国にいると荷物の量も大変なものです。だから、真夜中に荷物を整理することにしました。空港に送っていただく先生にも連絡を取らなければなりません。申しわけなさ一杯になって零時すぎの電話となりました。——「飛行機が2時間も早く出ることになりました。早朝ですのでタクシーで行きます。」当然というべきでしょうか、先生は電話口に出てはくれません。私達を夜遅くまで歓待してくれた先生はつかれ（実際に、「つかれました。」と言っていたのです。）、きっとぐっすりと寝込んでいるに違いないのです。

5日朝4時に起き、6時半すぎにメルボルン空港にむかいました。空港から先生に電話を入れ理由を話しあわびを申しました。

何故、飛行機の出発時間が早くなかったかといいますと、シドニーの油会社のストのために給油出来ず、シンガポール航空の正規の飛行ルートでないダーウィン（旧日本軍が爆撃した豪州の都市。）にて給油するというでした。出発が遅くなるのは国際便ではよくあることですが、2時間も早くなるとは……。そんなことで、

私達のS Q 6便は、メルボルンを5日朝10時10分に離陸し、シドニーで客を乗せダーヴィンで油を入れました。シンガポールのホテルに着いたのは夜10時頃でした。あくる朝は6時30分起床。10時25分シンガポールの新空港をとびたち大阪空港に夕方6時35分無事到着しました。同空港から鈴鹿の自宅まで出迎えの車に乗せてもらい帰ったのですが、途中、夕食をたべたり車のオーバーヒートなどで時間を取り、我が家に1年ぶりで入ったのは深夜でした。モナッシュ大学のフラットを出てから実に41時間30分かかって鈴鹿にたどり着いたというわけです。実に速いですね。

それにしても日本人の観光客が多いこと。9月初めのことですから日本の学校の夏休みは終っていました。しかしチャンギ・シンガポール新国際空港はまるで成田みたい。日本人観光客があちこちで大きな声で話しあい、声をかけあっていました。私達が乗ったS Q 6便は台北空港に寄り、そこで全乗客が一担降ろされて待合室・売店で1時間ほど過したのですが、ここでも幾つもの日本人ツアーチに出会いました。

あの日本から全く遠く離れているオーストラリアの島の州タスマニアにも日本からの交換留学高校生が何人かいきました。日本の大学生の旅行者にも幾人か会いました。その内の一人のヒッチハイカーを我がフラットに宿泊してもらつたこともあります。焼津市とホオバアート市の姉妹都市提携5周年記念の時には瀬戸山バレー団所属の焼津の子供たちが公演のためにたくさんホオバアートにやってきました。この豆使節

団はホオバアートの姉妹校などの訪問を重ねたのでしたが、通訳など必要ないほど現地の人とけ込み、民間外交の実をあげたようでした。その他、日本の大人たちも国際会議に出席のため、あるいは使節団としてホオバアートにきました。私は、外国で我ら日本人のこうしたエネルギーに直面すると、いつもスゴーイと思うのです。が、今の子供たちにとって別に海外なんてスゴクも何でもない状態になっているのではないか、僕なんかは古い型の日本人に属するのではないかとしばしば考えます。

日本語が機関銃のように飛び込んできました。大阪空港から三重に向う名神高速道路のあるトンネルに入る直前で、私達はカーラジオのスイッチを入れトンネル内の緊急事態発生にそなえました。このごろはトンネル内事故の大災害を防ぐためにカーラジオで情報をキャッチ出来るようになってることを始めて知りましたが、それはとも角、カーラジオから巨人阪神戦の実況放送が猛烈な勢いで耳に突入し、脳神経につきささってきました。びっくりです。1年間、オーストラリアで十分に通じない英語の生活をしてきますと、大好きな巨人阪神戦の放送が余りに刺激的なのです。

ホオバアートでは南米向けのNHK国際放送・ラジオジャパン（日本語）がよくはいります。ジェネラル放送（同上）も聞くことが出来ます。だから日々の主な日本のニュース、大相撲、高校野球甲子園大会決勝戦、年末の紅白歌合戦などの実況やのど自慢（歌番組）も電波の調子がよければ聴取可能なのです。驚かれるかもしれません

ませんが、ラジオ短波の日本国内向け放送も努力すれば聞くことが出来ました。ですから巨人阪神戦の生放送、大学受験講座さえもホオバアートで聞こうと思えば聞けるのです。日本を離れる直前に船便で送った原稿用紙、書物などが5ヶ月もかかったのに電波はほぼ一瞬のうちに日本からホオバアートに届くのですね。だから大国の政府はラジオを使ってプロパガンダ（政治的宣伝）を熱心にやっていますし、また自分たちに不都合と思う海外放送を国民に聞かせまいとジャミング（電波妨害）する政府もあるわけです。言葉は人をはげますことも傷つけることも真実を伝えることも偽りをもたらすことも出来るもの、気持のいい言葉を使えるようになりたいものです。

私達のホオバアートの友人にブラウンという男がいます。彼の趣味は無線ラジオです。彼の部屋には大小5つのラジオがあり、私達が帰国する直前にもフラットにきて「これが新製品だ」と言って新しい携常用ラジオを持ってきて見せてくれました。彼の場合の主たる関心は警察や消防用などの業務用無線を聞くことであり、飛行機や空港のコントロールタワーからの電波をとらえることです。成田空港のコントロールタワーやJAL（日本航空）からの電波も時々とらえているようです。私もラジオファンの一人で、短波で海外放送をよく聞いていますが、これはもともと日本に居てネーティブイングリッシュに絶えず接しようというけなげな気持から始まったものでした。ラジオの使用方法もいろいろあるんですね。

言葉についてさらにいいますと、タスマニア大学には日本語学科があり、かなりの学生が日本語を学んでいます。オーストラリアの大学の多くが日本語学科を持っているようです。エニューANU（オーストラリア国立大学）が最も充実していると言われていますが、モナッシュ大学の日本学科長（オーストラリア人）によれば、「人はしばしばそう言うが、モナッシュが一番じゃないかと思っています。」と明解な日本語で話してくれました。タスマニア大学の日本語学科の先生（イギリス人）は、「タスマニア大学はANUに決してまけてへん。」と少々（大いにというべきか）京都なまりで誇らしげに言いました。彼が京都弁なのはオックスフォード大学日本語学科でPh.Dを準備中に京大で勉強したからです。オーストラリアには19の大学がありますけれど、どこの大学も同じ質であるといわれています。眞偽のほどはわかりませんが、自分の学校がそれぞれ最も頑張っているんだと堂々と言えることはすばらしいことだと思います。

オーストラリアでは高校段階で、日本語、仏、独、インドネシア語等々勉強することが出来ます。タスマニアでもそうです。日本の普通高校に当たる学校をマトリキュレーションコレッジと呼んでいますが、タスマニアでは日本語よりもインドネシア語を選ぶマトリの生徒が多いと聞きました。しかしタスマニア大学にはインドネシア語学科はありません。タ大学ではイ科の創設を予定していますが財政難故に開設出来ないと説明しています。インドネシア語のマトリ

の生徒の選択が多いのは、第一に、学ぶのが容易である。日本語は難しい。第二にインドネシアがオーストラリヤに距離的に近いからだそうです。第一の理由は大学入学資格試験にいい点数を取りたいという生徒心理の反映のようです。日本はオーストラリアからきわめて距離的に遠い国なのに、かの地の多くの大学で日本語が教えられ研究されているのです。オーストラリアの日本に対する期待と関心がうかがわれるよう思います。

タスマニア大学の日本語を選択している学生は100人ほどだったと思います。専任講師2人、3年契約チューター（日本人）1人、他に日本人臨時チューター2・3人が作文、会話、毛筆などを教えていました。日本の大学の英語教育と比べてきわめて実践的に語学教育を行なっているのです。といってもタスマニア大学では源氏物語も読ませていますがね。その他、アダルト・エデュケーション（成人学級）、テクニカルコレッジでも日本語を教えており、タスマニア州の人たちの日本語に対する興味はなかなかかのように思いました。

8月8日の日曜日、タスマニア大学シアター・ルーム第4号で、日本大使館主催の日本語による弁論大会タスマニア大会が開催されました。私はタ大日本語学科からの要請で審査員を頼まれました。お世話になったお礼に（1週間遅れの朝日新聞をもらっていたことなど）、はずかしながらお受けし、当日、会場へ出むいた所、私が審査委員長だというのです。「それは困る。」とかなり抵抗したのですが、人の

見ている前でダダをこねるのも限度があります。仕方なしに引受けことにしました。出場者10人。年令は小学生低学年から大学生まで社会人の参加はありませんでした。殆どの出場者は日本に行ったことがないようでしたが、かなりの子供が着物姿で演壇に立ちました。年が若いこともあり、内容は別にして、南極に近いタスマニア島でこうした日本語弁論大会が行なわれているなど、日本に居るときに夢にも思いませんでした。日本に1年間、交換留学高校生として千葉で生活した大学生の日本語は巧みなものでした。この大会前にも彼女と日本語で話したことがあったのですが、「実にうまい。」と思いました。私などは中学以来、数十年間、曲がりなりにも英語に接しているのに、今なお英語で苦労しているのです。語学は若い時にきちんとやるべきですねー、まったく。

（9月15日 記す）

私の本と旅

北川尚子（専攻科学生）

私が本科の2年生の時、たぶん春だったと思いますが、親しい友だちの中で三浦綾子さんの作品をまわして読むというのがはやりました。『氷点』をはじめとし、『残像』、『天北原野』『塩狩峠』など、三浦さんの本をほとんどといつていいくほど読みました。そして三浦さんの作品の舞台になっている北海道という地にとてもあこがれを感じ、行ってみたいと強く思いました。

そこで自分の手でいろいろな場所を調べて計

画をたて、もちろん大学にはいってからアルバイトをしてためたお金で、夏休みを利用して行きました。『氷点』の中で主人公陽子が通っていた北大を訪ねてみたり、札幌、旭川、知床等に足をむけ、列車の中から景色をながめでは友だちとおしゃべりをし、飽きたとバックにしのばせて来た北海道舞台の小説を読むといった具合でした。夏だけではもの足らず、「この寒い時に寒い所・北海道に行かなくても……。」といったかけ口を聞きながら、また冬の北海道にも出かけました。夏とでは天と地ほど様子がちががっており、ほとんどあたりは白一色の銀世界。その中にみる流氷、白鳥、50~60センチもあるつらら等々、三重に住んでいる私には想像もつかない世界でした。夏だけではなく冬にも行けたということは、北海道の真の姿に一步近づいたような気がします。

なぜか北海道、旅行の話に変わってしましましたが、どんな人でも小説を読んでいてその中に引き込まれ、その舞台となっている地を訪ねてみたいと思った事が1度や2度はあるのではないかでしょうか。大学生というのは実にめぐまれており、長い夏・冬・春休み、自由な時間はたっぷりあります。それを利用してできるだけたくさんの本を読み、感動したならば、私のように、その本の舞台となっている地を訪ねてみてその地で再びその本を読んでみられてはどうでしょうか。生涯のよき想い出にもなり、読書のはげみにもなると思います。

山崎豊子 作『白い巨塔』 を読んで

細谷悦子（専攻科学生）

この白い巨塔は医学界のもっとも身近な・切実な問題を、非情の人間ドラマの息もつかせぬ面白さのなかにクローズアップした、迫力ある長編小説である。

人間の生命をあずかる尊厳な医学界での地位、名声を求める人間の欲望と打算など、医学界の強烈な人間ドラマを描いている。

死の危機にさらされた患者をめぐって冷酷な医師、財前五郎とガンの研究一筋に生きるヒューマンな医師、里見とがこの作品の主人公でありこの二人の苛烈な対決、そして学術会議会員選挙をめぐる国立大学と私立大学の暗黙の取引き、一教授の野望のために将棋の駒の如く動かされる医局員の憤りがこの治療実態と人命の尊重など現代医学界の切実な問題点を読者にといかけている小説だといえる。

迫真的筆に描かれるガンの検査、手術場面などは、女性の筆とは思えないすばらしさを感じとられた。

この本を読んだ後、私は人命の尊厳ということを深く考えさせられた。今まで読んだ本の中で一番読みごたえのあった本だといえる。また年後にもう一度読みなおしてみたいと思っている。それだけ価値のある本だと私は確信している。

図書館 あ・ら・か・る・と

1. 集計

公立短期大学47校資料費集計 274,051千円

全学生数 17,745人

公立短期大学47校学生1人当たり資料費 15,443円

1校当たり平均資料費 5,830千円

(その1) 全国公立短期大学図

書館用資料費に関する資料

2. 各大学別分析

項目 大学名	資料費予算額	学 生 数	学生一人当たり資料費
三重短期大学	8,529冊	808人	4,368円
名寄女子短期大学	3,368	287	14,210
岩手県立短期大学	5,264	445	11,829
宮城県立短期大学	8,674	318	11,553
秋田県立短期大学	8,412	300	28,040
山形県立短期大学	6,071	330	18,396
会津短期大学	3,754	404	9,292
前橋短期大学	5,081	547	9,288
埼玉短期大学	15,667	593	26,419
立川短期大学	2,815	240	11,729
東京工科短期大学	4,911	585	8,394
東京商科短期大学	4,669	984	4,744
神奈川衛生短期大学	4,202	322	13,049
神奈川栄養短期大学	1,828	276	6,605
神奈川外語短期大学	1,900	155	12,258
新潟女子短期大学	5,227	400	13,067
富山県立技術短期大学	12,125	397	30,541
石川県農業短期大学	3,726	196	19,010
福井県立短期大学	4,398	318	13,830
山梨短期大学	2,394	881	6,238
大月短期大学	4,673	393	11,890
長野県短期大学	8,152	440	18,527
静岡女子短期大学	12,443	430	28,913
岐阜女子短期大学	9,300	485	19,175
愛知県立看護短期大学	3,265	210	15,547
名古屋市立保育短期大学	9,234	389	23,737
名古屋市立女子短期大学	5,795	513	11,296

大学名	項目	資料費予算額	学生数	学生一人当り資料費
三重県立看護短期大学		2,477冊	151人	16,403円
滋賀短期大学		6,738冊	900人	7,486円
京都看護短期大学		5,035冊	150人	33,566円
大阪工業短期大学		6,905冊	165人	41,848円
大阪社会短期大学		8,897冊	135人	65,903円
大阪看護短期大学		10,859冊	312人	33,201円
姫路短期大学		8,532冊	340人	25,094円
島根女子短期大学		1,200冊	260人	4,615円
岡山短期大学		5,259冊	547人	9,614円
倉敷短期大学		6,110冊	225人	27,155円
新見女子短期大学		3,928冊	210人	18,704円
尾道短期大学		6,297冊	886人	7,107円
広島農業短期大学		9,310冊	238人	39,117円
福山短期大学		4,868冊	330人	14,751円
高知短期大学		3,365冊	96人	35,052円
福岡短期大学		3,615冊	220人	16,431円
長崎短期大学		7,829冊	586人	13,360円
大分短期大学		5,496冊	407人	13,503円
鹿児島短期大学		12,869冊	491人	26,209円

新規受入図書案内

総記(000)

朝日新聞縮刷版 1982.5.6

現代の核兵器(新書 黄 195)

高畠 勇

憲法第九条(新書 黄 196) 小林 直樹

一揆(新書 黄 194) 勝俣 鎮夫

現代日本社会と民主主義(新書 黄 190)

渡辺 洋三

翻訳語成立事情(新書 黄 189)

柳父 章

働くことの意味(新書 黄 188)

清水 正徳

核戦略の曲り角ー危機はここまでできているー

(ブックレット 2) 豊田 利幸

日本経済の実像とゆくえ(ブックレット 3)

宮崎 勇

広島からオイロシマへ(ブックレット 4)

大江健三郎

女たちは核兵器をゆるさない

関屋 緑子

(ブックレット 5) 「きけわだつみのこえ」37年

(ブックレット 6) 大島 幸一

世界原色百科事典 1~8

吉倉 真

クモの不思議

荒木 進

ビルマ敗戦行記

全国短期大学紀要論文索引 1950~1979

図書科学会編

学校図書館の地域開放

赤木須留嘉

新中国年鑑 1982年版

中国研究所

哲学・宗教 (100)

- 久松真一著作集 1~8
三重県下の特殊神事
熱田神社とその周辺
キルケゴーとニーチェ
科学的認識の基礎
人文社会叢書 - 1 認知の構図 V. ナイサー
- 久松 真一
長谷川利市 編
田中 善一
秋山 英夫
ホワイトヘッド
V. ナイサー

歴 史 (200)

- 藤堂播 藻汐草
河芸郡史
伊勢湾漁業史料集
布留屋草紙
藤堂播「元和先鋒錄」
宇治山田明治年代記
伊勢國司記略
政治に干与した軍人たち
統 現代史資料 7 特高と思想検事
- 藤堂 嵐子
中林 楓水
清水 三郎 他
古谷 久語
藤堂 高文
倉田 正邦 校訂
斎藤 德藏
富田 信男 他
加藤 敬事

社会 科 学 (300)

- 日本近代経済形成史 1~3
サプライ・サイド経済学
図説 日本経済
日本経済と金融
現代法学全集 4~7 國際私法
世界の民族服をたずねて
消費者政策の新しい課題
昭和 55 年度 我が国の教育水準
1980 年代の生活と開かれた大学
筑波大学公開講座委員会
福祉社会のための提言
日本の子供と母親
老人の生活と意識
内閣総理大臣官房老人対策室編
経済指標のかんどうろ
オペラント教育の実践例と展望
日本オペラント教育研究会編
教育心理学の世界
米国の図書教材に関する研究
- 高橋 龜吉
小椋 正立
上條 俊昭
鈴木 淑夫
山田 錠一
市田 ひろみ
経済企画庁編
文部省編
経済企画庁編
総理府
経済企画庁編
富山県統計情報課編
日本オペラント教育研究会編
磯貝 芳郎

図書館教材センター

- 新商法規則の解説
改政商法による営業報告書附属明細書の実務
わかりやすい改正会社法の解説
新版 株式会社会計の基礎
社会資本論
福祉国家と福祉社会
現代の国家と経済
現代の公社債市場 1~3
巨大企業と國家
認知の発達
人文社会叢書 - 1 認知の構図 V. ナイサー
- 並木 俊守
窪内 義正 他
濱崎 忠生
中村 忠
宮本 慎一
W. A. ロブソン
大内 秀明 他
日本経済新聞社
E. S. プリンバーグ
園原 太郎 編
IX 計量経済学

- G. ティントナー
日本女性史 5
第二版経済学全集 3~2
河上 整全集 2~17
日本財政論
多国籍企業の法的研究
国家と地方自治の行政論
裁判と上訴 上 中 下 裁判と上訴編集委員会
独占禁止法講座 1~2
判例刑法研究 1~5~8
英國病の経済学
体系憲法判例研究 I~III
和田 英夫 他
財政構造の安定効果
統計学
変動期の国際法
多部門モデルの開発と応用
日本地方財政史
昭和 30 年代以降の財政金融政策のあしどり
財政の計量経済学
経済成長と財政金融政策
日本経済のシミュレーション分析
婚姻法の研究上、下
国際法の再構築上、下
地域経済の計量分析
新版 日本産業論
計量経済学序説(上)
育ちゆく子ども 4~6
動機づけと情動
国際政治経済の構図
やる気を育てる教室
職場女性の人間関係
経済統計学 上、下
計量経済学のモデルと方法(上)
財政の政治経済学
- 小谷 義次
河上 整
和田 八束
官崎 繁樹
坂本 忠次
経済法学科編
西原 春夫 他
ロバートベーコン 他
和田 英夫 他
石 弘光
内藤 勝
太寿堂 寿
上野 裕也 編
吉岡 健次
大蔵省
市川 洋
藤野正三郎
平井 聖司
寺沢 一 他
金子 敬生 他
宮下 武平 他編
H. タイル
C. ガーヴェイ
C. N. コーファー
猪口 孝
R. D. シャーム
松浦 健児 他
K. A. フォックス
C. F. クリスト
大川 政三

統計的検定は有効か D. E. モリソン
 日本経済入門 美濃部亮吉 他
 計量経済学の研究 竹内 啓
 大蔵省財務局三十年史
 言語なき思考 H. G. ファース
 もう一人のわからんちん 岡野美年子
 ニューヨークが死ぬ時 J. ニューフィルズ
 経済心理学 飯戸 弘
 計量経済分析 福原 文雄
 講座・資本論の研究 1 ~ 5 中川 弘 他
 現代経済と国家 上、下 今井 則義 他
 現代教育心理学 1 ~ 7 山根 篤 他
 行政責任の研究 赤木 須留嘉

自然科学 (400)

井尻正二選集 1. 2. 5. 6 井尻 正二

工学及び家政学 (500)

昭和57年版 環境白書 環境庁編
 エネルギー転換期の環境政策 環境庁編
 工程写真によるやさしい植物染料入門 1. 2 吉岡 常雄
 日本钢管株式会社 70年史

産業 (600)

昭和57年版 通商白書 総・各論 通産省

芸術 (700)

日本の美術 195 印籠と根付 荒川 浩和
 新潮美術文庫 1 ~ 50 日本アートセンター

語学 (800)

日本語の世界 4 中田 祝夫
 フランス語 コーヒーブレーク 安田 悅子
 英語学大系 1. 2 伊藤 健三

文学 (900)

詩の現在 - 12冊の詩集 - 菅野 昭正

真珠母の匣 中井 英夫
 ノーベル賞を超えた三人の日本人 藤原 明夫
 窓ぎわのトットちゃん 黒柳 敏子
 惡夢の五日間 フレドリック・ブラウン

ベスト・セラーズ

名古屋 ちくさ正文館
 1位 プロ野球を20倍楽しく見る方法
 2位 続・悪魔の飽食
 3位 悪魔の飽食
 4位 裏声で歌へ君が代
 5位 プロレスを10倍楽しく見る方法
 6位 別れる理由・II
 7位 仏教と精神分析
 8位 千年の愉悦
 9位 フォー・ビキナーズ全学連
 10位 証言

大阪 旭屋書店
 1位 プロ野球を20倍楽しく見る方法
 2位 悪魔の飽食
 3位 続 悪魔の飽食
 4位 北針
 5位 新篇・三光・第一集
 6位 プロ野球を10倍楽しく見る方法
 7位 自分をどう愛するか
 8位 胎児は見ている
 9位 朝鮮人女工のうた
 10位 裏声で歌へ君が代

東京 新宿 紀伊国屋書店
 1位 プロ野球を20倍楽しく見る方法
 2位 愛に看とられて
 3位 悪魔の飽食
 4位 母と子の九星相生学
 5位 地球大異変
 6位 つかへい腹黒日記
 7位 教科書がおもしろくなる日
 8位 C F - B O Y
 9位 コルベ神父物語
 10位 続 悪魔の飽食